

<2019 全大阪Ⅱリンスポ杯フィギュアスケート選手権大会 B 級以下の課題について>

2019 全大阪Ⅱリンスポ杯フィギュアスケート選手権大会のシングル競技の B 級以下のクラスについては、以下のルールとします。記載以外については、ISU ルールに則って判定します。

(1) ジュニアB級、C級

課題：JSF-2

2分 PCS (SS、PE、IN) 係数 1.8 転倒 -0.2

a) ジャンプ要素 最大4

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又は シークエンスを2回含むことができる、第一ジャンプは異なった4種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする)

1つはアクセル型ジャンプでなくてはならない、同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異なっても同じ種類とする)

b) スピン要素 最大2：全てレベルはBとする。

- 1ポジションのスピンの(5回転以上)
- スピンコンビネーション(足換え自由)

異なる基本姿勢でそれぞれ連続した2回転があること

c) ステップシークエンス 最大1

レベルBで評価する

(2) ジュニアC級

課題：JSF-1

1分 PCS (SS、PE、IN) 係数 1.5 転倒 -0.2

a) ジャンプ要素 最大4

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又は シークエンスを1回含むことができる、第一ジャンプは異なった4種類。(回転数が異なっても同じ種類とする)

b) スピン要素 最大1：レベルBで評価する

1ポジションのスピンの(5回転以上)

c) ステップシークエンス 最大1

レベルBで評価する

(3) ジュニアD級、D級

課題：JSF-P

1分 PCS (SS、PE、IN) 係数 1.2 転倒 -0.2

a) ジャンプ要素 最大4

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又は シークエンスを1回含むことができる、第一ジャンプは異なった4種類。(回転数が異なっても同じ種類とする)

b) スピン要素 最大1：レベルBで評価する

1ポジションのスピンの(5回転以上)

(4) ジュニアE級

課題：JSF-N

1分 PCS (SS、PE、IN) 係数 1.0 転倒 -0.2

a) ジャンプ要素 最大3

ジャンプ・コンビネーション又は シークエンスは不可
全て異なった種類のもの(回転数が異なっても同じ種類とする)

b) スピン要素 最大1：レベルBで評価する

1ポジションのスピンの(5回転以上)

※ジュニアD級、D級、ジュニアE級はワルツジャンプ(スリージャンプ)を認定する。(BV:0.3)

※全てのスピンは、フライング、足換えは任意。3回転以上で認定。(基本姿勢は2回転必要)

※ステップ・シークエンスは、リンクの短辺フェンスから短辺フェンスまでのおおよそ1/2あれば認定する。